

令和 3 年度 徳山工業高等専門学校専攻科 学生 2 次募集要項

1. 実施する専攻及び募集人員

機械制御工学専攻 若干名

2. 選抜日程

	願書受付期間	選抜期日	合格発表
2 次 募 集	令和 2 年 11 月 30 日 (月) ~ 12 月 2 日 (水)	12 月 19 日 (土)	12 月 23 日 (水)

3. 出願資格

次の(1)から(3)までの要件を満たす者で、在籍学校長が学力・人物ともに優れていると認め推薦する者。

(1) 次の (ア) から (エ) までのいずれかに該当する者

(ア) 高等専門学校を令和 3 年 3 月卒業見込みの者

(イ) 短期大学を令和 3 年 3 月卒業見込みの者

(ウ) 専修学校の専門課程を令和 3 年 3 月修了見込みの者のうち、学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者

(エ) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(2) 次のいずれかに該当する者

(ア) 卒業前年次の学年評価における席次(クラスがない場合は学科又は課程の順位とする。)が、上位 1 / 2 以内であること。

(イ) 特に秀でた研究開発能力を有すると認めた場合

(3) 合格した場合、入学を確約できる者

※本校卒業見込みの者(平成 28 年 4 月本科入学者に限る。)以外は、学位取得及び入学後の日本技術者教育認定機構(JABEE)認定の「設計情報工学」プログラム履修のため、在籍校で修得した科目を確認する必要がありますので、願書受付開始日の 2 週間前までに、本校学生課教務係に相談してください。

4. 選抜の基本方針(アドミッションポリシー)

専攻科では、次のような人を広く求めています。

- ・複合分野の基礎となる基本的素養が身についている人
- ・コミュニケーション能力や倫理的判断能力が身についている人
- ・実験・演習や卒業研究に意欲をもって取り組んでいる人
- ・ものづくりや研究開発で社会の発展に役立ちたいと考えている人

5. 願書受付

受付期間 令和2年11月30日(月)から12月2日(水)まで

受付時間 午前9時から午後4時30分まで

※ただし、土・日・祝日は除きます。また、郵送の場合も同期間内に必着とします。

受付場所 〒745-8585 周南市学園台 徳山工業高等専門学校 学生課教務係

6. 出願手続

入学志願者は、次の書類等をそろえ、本校学生課教務係に提出してください。

1	入学願書	本校所定の様式に必要事項を記入すること。
2	受検票 写真票	本校所定の様式に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付すること。写真は、上半身・無帽・正面向き(縦4cm×横3cm)で出願前3か月以内に撮影したもの
3	推薦書	本校所定の様式により在籍学校長が作成したもの
4	卒業(修了) 見込み証明書	在籍学校の用紙により在籍学校長が作成したもの 本校卒業見込みの者は不要とする。
5	成績証明書	在籍学校の用紙により在籍学校長が作成したもの
6	卒業研究計画書	本校所定の様式に、卒業研究の要旨について1,000字以内にまとめたもの
7	検定料	16,500円 次の口座に振り込み「振込金受取書」を「1入学願書」の裏面に貼付してください。 振込先銀行 西京銀行 本店営業部 受取人口座 普通 2032668 受取人名 ドク)コクリツコウトウセンモンガツコウキコウホンブ 独)国立高等専門学校機構本部 依頼人氏名の前には「専攻科2次」を付けてください。 例) センコウカニジ シュウナン ハナコ 専攻科2次 周南 花子 ゆうちょ銀行から振り込む場合は5頁の注意をご覧ください。
8	受検票送付用封筒(長形3号)	受検票の郵送を希望する者は、入学志願者の住所(郵便番号を記入し、自宅外の者は〇〇方等を記入すること。)及び氏名を記入し、簡易書留料郵便切手(404円)を貼付すること。(ただし、本校卒業見込みの者は不要)。
9	その他	外国人は、市区町村の発行する住民票(コピー不可。在留資格等の記載必要。ただし、個人番号(マイナンバー)の記載のないもの)、旅券(パスポート)(コピー可。ただし、在留資格・期間の記載されたページ必要)又は在留カード(コピー可)を提出すること。

[出願に関する注意事項]

- (1) 出願書類に不備があるものは受け付けません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 郵送する場合は書留郵便とし、封筒表面に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。
- (4) 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を(二重取消)線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。

- (5) 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- (6) 受理した書類及び納付した検定料は返還しません。ただし、検定料については、次の場合は申し出により返還しますので、提出先に速やかにご連絡ください。
 - (ア) 検定料を納付したが出願しなかった、又は出願書類が受理されなかった場合
 - (イ) 検定料を重複して納付した場合
- (7) 出願書類は、次の Web ページから様式を入手し、作成してください。
徳山高専トップ (<http://www.tokuyama.ac.jp>) > 入試情報 > 専攻科入試案内 > 出願書類
又は、直接 URL (<http://www.tokuyama.ac.jp/exam/senkouka/shiryu.html>)
- (8) これまでに専攻科入学者選抜を受検した者においても、再度出願手続きを行ってください。
- (9) 出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (ア) 入学後の教育・指導
 - (イ) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (ウ) 奨学金申請の審査
 - (エ) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
 - (オ) 同窓会・後援会等の案内
- (10) 特別研究指導教員は希望どおりにならない場合があります。

7. 選抜方法

入学者の選抜は、卒業研究計画書に基づく面接及び願書・推薦書・成績証明書等を参考にした面接（英語学習状況に関する質問を含む）の結果並びに出願書類をもとに、総合判定により行います。

- (1) 選抜日 令和2年12月19日（土）

※本校が指定する時間までに接続しておいてください。

- (2) 選抜場所 Microsoft Teams を使ったウェブ面接

※各自でインターネット接続環境をご用意ください。事前に接続テストを行う予定です。

接続環境がない場合は、事前に本校学生課教務係までお知らせください。

8. 合格発表

令和2年12月23日（水） 午前10時

本校に掲示するとともに、在籍学校長を経て、合格者に対し合格通知書を送付します。

出願状況及び合格者は、次の Web ページで公開します。電話等による問い合わせには応じません。

(http://www.tokuyama.ac.jp/news_exam/index.html)

9. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和3年1月5日（火）までに本校学生課教務係に提出してください。

10. 入学手続

合格者あてに令和3年2月上旬に別途通知します。

11. その他の注意事項

入学願書提出後に、住所（郵便受取先）を変更したときは、ただちに、本校学生課教務係に届け出てください。
選抜当日、「受検票」は必ず携行してください。

12. 2次募集に関する問い合わせ先

〒745-8585 山口県周南市学園台
徳山工業高等専門学校 学生課教務係
電話 (0834) 29-6233

特別研究を担当する教員名及び研究テーマ（機械制御工学専攻）

教授	櫻本 逸男	専攻の区分：機械工学（計測制御系）
研究テーマ：生体軟組織の機械的性質に関する研究		
教授	西村 太志	専攻の区分：機械工学（材料系）
研究テーマ：各種金属材料の強度評価に関する研究		
教授	池田 光優	専攻の区分：機械工学（エネルギー系）
研究テーマ：固体・液体燃料の燃焼特性に関する研究		
教授	張間 貴史	専攻の区分：機械工学（エネルギー系）
研究テーマ：三次元自由噴流の操作に関する研究		
准教授	石田 浩一	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：うず電流応用技術に関する研究		
准教授	飛車 来人	専攻の区分：機械工学（エネルギー系）
研究テーマ：等角写像の数値計算に関する研究		
准教授	福田 明	専攻の区分：機械工学（材料系）
研究テーマ：精密加工に関する研究		
准教授	三浦 靖一郎	専攻の区分：電気電子工学（エネルギー系）
研究テーマ：ICTを用いた基礎物理学分野に関する研究		
准教授	鈴木 厚行	専攻の区分：電気電子工学，機械工学（計測制御系）
研究テーマ：超音波の応用に関する研究（電気電子工学） 超音波の応用に関する研究（機械工学）		
准教授	垣内田 翔子	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：生体運動制御に関する研究		
助教	池田 将晃	専攻の区分：電気電子工学（計測制御系）
研究テーマ：生物模倣型ロボットの開発に関する研究		

入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

入学検定料はゆうちょ銀行からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。

2) 振込後は「振込依頼書（兼振替払請求書〔電信扱い〕（お客さま控）」を受領し、入学願書の裏面に貼付してください。